

日本デイケア学会 第24回年次大会 札幌大会



技あり! デイケア! ～現場で使える技術と私達の矜持～



会場 北星学園大学

北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1

会期 2019年9月14日(土)～15日(日)

大会長 長谷川 直実 **実行委員長** 山本 泰雄
(医療法人社団ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック)

大会事務局 医療法人社団ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック
〒060-0042北海道札幌市中央区大通西5丁目 昭和ビル2階
Tel : 011-233-5255 Fax : 011-233-5256
ホームページ : <https://daycare24sapporo.jp/>

参加料金 事前参加登録(会員) 7,000円 事前参加登録(非会員・一般) 8,000円
当日参加登録(会員) 8,000円 当日参加登録(非会員・一般) 9,000円
参加登録(当事者・家族・学生) 3,000円

ごあいさつ

この度、12年ぶりに北海道で日本デイケア学会年次大会を開催する運びとなりました。

この12年間で、精神障害者雇用状況の変化、一般企業の福祉事業への参入、地域移行、地域包括医療の提唱など、デイケアを取り巻く環境は様々な動きがありました。

そのような中、デイケアに何が求められているのか、自分たちは何をすべきなのか、葛藤することも少なくないはずですが、ここで私たちはもう一度精神医療のプロフェッショナルとしての誇りを確認し合わなければなりません。私たちは技術を持ち、チームで協働する専門家集団なのであります。

2019年9月14日(土)、15日(日)に札幌市の北星学園大学で開催される第24回日本デイケア学会は、大会テーマ「技あり! デイケア! ～現場で使える技術と私たちの矜持～」を掲げて、現在実行委員が定期的に集まって準備中です。

参加して下さった皆様が、技法やアイデアをそれぞれの現場に持ち帰って活用できるよう、企画に取り組んでいます。

明日からの自分の仕事が変わるような学びや気づきを是非、北海道で体験してください。

日本デイケア学会 第24回年次大会札幌大会 大会長 長谷川 直実
(医療法人社団ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック 院長)

9月14日(土) タイムテーブル

- 開会式
- 大会長講演「支援者の柔軟性」 (大通公園メンタルクリニック 長谷川直実)
- 特別講演I「精神科デイケアにおけるケースマネジメント」 (国立精神・神経医療研究センター 藤井千代)
- 教育講演I「地域包括ケアにおけるデイケアの役割」 (原クリニック 原敬造)
- 特別講演II「分子生物学者が見た病のイニシエーション」 (東京都医学総合研究所 糸川昌成)
- シンポジウム「障がい者スポーツ」 (北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ 井上誠士郎、桑園病院 長谷川未央、知事公館前法律事務所 田頭 理、大通公園メンタルクリニック 多田周平)
- ランチョンセミナー 共催：大日本住友製薬株式会社 (札幌医科大学 森元隆文)
- ランチョンセミナー 共催：株式会社メトグリーン (下総精神医療センター 平井慎二、大通公園メンタルクリニック 田原 和代)
- 応援ランチョン
- 一般演題発表
- 現場で使える条件反射制御法～物質使用障害編～ (下総精神医療センター 平井慎二、大通公園メンタルクリニック 長谷川直実、村山 ひとみ、田原 和代)
- 現場で使える性的逸脱と盗癖への取り組み (下総精神医療センター 平井慎二、大通公園メンタルクリニック 藪谷巖、多田周平、村上徹)
- 現場で使える集団精神療法 (北星学園大学 田辺等)
- ワークショップ「デイケアスタッフあるある～普段の業務での色々をちょっと荷下ろし～」 (倶知安厚生病院 土田正一郎、大通公園メンタルクリニック 山田秀世)
- ワークショップ「「デイケア」そもそも論～「てつがくカフェ」で考えてみる～」 (福井大学 西村高広、福井医療大学 近田真美子)
- 大会企画ワークショップ「みんなで広げよう精神科デイケア・ネットワークPart2 ～全国のデイケア連絡組織の情報交換・交流会～」 (日本社会事業大学 古屋龍太、他)
- メンバーステージ発表
- リワークスタッフ交流会
- 事務職の集い
- 懇親会

9月15日(日) タイムテーブル

- 市民公開講座「認知症と注文をまちがえる料理店」 (代表理事 和田行男)
- 教育講演II「ピアスタッフが精神科デイケアで勤務する意義」 (ひだクリニック 肥田裕久)
- シンポジウム「デイケアと地域性」 (大同病院・韓国 朴相運、クボタクリニック ミケモ聡子、倶知安厚生病院 藤澤 友斗)
- シンポジウム「大規模デイケア調査から見える今後のデイケア」 (東京リワーク研究所 五十嵐良雄、日本デイケア学会 原敬造、日本精神科病院協会 医療政策委員会 松原良次、東京リワーク研究所 大木洋子)
- シンポジウム「認知症の人が求めるデイケア・サービスとは？」 (江別すすらん病院 宮本礼子、恵庭市役所 佐藤和彦、有限会社ライフアート 武田純子)
- シンポジウム「就労支援」 (JSN 金塚たかし、三家クリニック 三家英明、にじクリニック 西浦竹彦)
- ランチョンセミナー 共催：ヤンセンファーマ株式会社 (ひだクリニック 肥田 裕久)
- 応援ランチョン
- 一般演題発表
- 現場で使える金銭問題、部屋探し (諏訪・高橋法律事務所 高橋智美、札幌英和法律事務所 新堂有亮、アバマンショップ 山本 雅人)
- 現場で使える森田療法 (大通公園メンタルクリニック 山田秀世)
- 現場で使える動機づけ面接法 (札幌刑務所 中村英司)
- 現場で使える解決志向アプローチ (こころのリハビリ総合支援センター 阿部幸弘)
- 現場で使えるSST (ルーテル学院大学名誉教授 前田ケイ)
- ワークショップ「支援する人が元気になるための実践講座」 (倶知安厚生病院 土田正一郎)
- ワークショップ「デイケアとリハビリ」(多機能型事業所PEER+design 稲垣麻里子)
- 自主ワークショップ「メリデン版訪問家族支援の紹介」 (おおえメンタルクリニック 酒井一浩、五稜会病院 吉野賀寿美)
- プログラム実演発表
- もの忘れ相談コーナー(ご家族・ご本人向け)
- 閉会式

ポストカードコンテスト募集要項

日本デイケア学会 第24回年次大会札幌大会では、全国の精神科およびデイケアに関心をお持ちの方々を対象とした「ポストカードコンテスト」を実施します。「わたしの好きな場所・時間」をテーマに、その想いをポストカード1枚に表現して下さい。沢山のご応募をお待ちしています。

募集テーマ

- ▶「わたしの好きな場所・時間」

募集対象

- ▶イラスト部門(イラスト、デッサン、風景画、人物画など)
- ▶文芸部門(4部門) < 俳句・川柳・短歌・詩 >

※応募作品は他の作品の著作権に触れていないことを十分に確認して下さい。

審査

- ▶作品は選考委員で厳正なる審査を行い、各部門において優秀作品賞を決定します。受賞作品は、札幌大会抄録集の表紙に掲載させていただきます。
- ▶すべての作品を札幌大会の会場に展示いたします。
- ▶学会1日目の参加者に直接投票していただき、投票数等に応じて賞を決定いたします。

サイズと向き

- ▶官製はがきサイズ(100×148mm 縦向き)に限らせていただきます。
- ▶紙の材質などは問いません。

応募資格

- ▶デイケアに関心をお持ちの方

応募点数

- ▶1人1点まで

締切

- ▶2019年7月12日(金)消印有効

賞

- ▶優秀作品賞…受賞作品は抄録集の表紙に掲載
- ▶その他、部門ごとの賞をご用意しております。

表彰

- ▶デイケア学会の懇親会にて、それぞれの受賞者の表彰を行います。受賞者本人が参加できない場合は代理人の受け取りも可能です。
- ▶受賞者および代理人が懇親会に参加できない場合は、学会終了後に表彰状を郵送いたします。
- ▶受賞作品は、賞が決まり次第追って日本デイケア学会 第24回年次大会札幌大会ホームページにニックネームと共に掲載させていただきます。

詳細はホームページの募集要項をご確認の上、応募用紙をダウンロードし、規定に則ってご応募ください。

フットサル交流会

(学会には参加せずフットサルのみの参加可能・参加費は無料)

学会前日13日、札幌市内で開催。北海道と全国の障害者フットボーラーの交流や支援者とメンバーの交流、障害者フットサルに興味のある支援者の体験の場となるような企画。登録チームの試合やその場でチーム分けしての交流試合。HPからの事前申込及び当日の飛び入り参加も可。詳細はHPをご確認ください。